

光で脳と対話する

光生物学（生物と光のかかわりについての研究）、分子生物学、遺伝子工学、神経生理学、オプティクス（光を操作する研究）、電子工学の融合によって、脳の神経細胞の活動を光で操作できるようになりました（東北大学の発明）。この革新技術が照らす人類の未来を展望します。



八尾 寛 (やお ひろむ)

1981年京都大学大学院医学研究科修了。医学博士。1981年同大学医学部助手、1985年米国ワシントン大学マグドネル異学研究室、1993年京都大学講師を経て、1995年より東北大学医学部教授。2001年より同大学生命科学研究科に配置換え。専門は生理学、神経科学。1999年より科学技術振興機構の戦略的創造研（CREST）の代表者として「学習・記憶のシナプス前性メカニズムの解明」に従事。著書に『新パッチクランプ実験技術法』（共著、吉岡書店、2001年）、訳書に『ギャング生理学 原書22版』（丸善、2006年）など。



第6回 脳カフェ

東北大学脳科学グローバルCOE・東北大学サイエンスカフェ共同開催

杜の都で脳を語る

2010.12.04 [sat]

14:00 - 17:00 (13:00開場)

せんだいメディアテーク1F オープンスクエア ※入場無料(予約不要)

光がつなぐ生体とロボット

ロボットといえば、金属製でウィーンと唸りながら、ぎこちない動きをするもの？ いいえ、本当の筋肉を持つロボットも最近開発されました。私たちは、光で制御する柔らかい未来のバイオロボットを目指しています。



清水 正宏 (しみず まさひろ)

大阪大学大学院情報科学研究科准教授。2006年名古屋大学大学院工学研究科修了。博士（工学）。同年から、東北大学大学院工学研究科で助手を務め（電気・通信工学専攻）、2010年より現職。専門は、ロボティクス、自律分散システム。IEEE（米国電気電子学会）の、IROS 2004 Best Paper Award 受賞（2004年）、日本ロボット学会第20回研究奨励賞（2005年）などを受賞。著書に、『シリーズ移動知』（共著、オーム社、2010年）など。

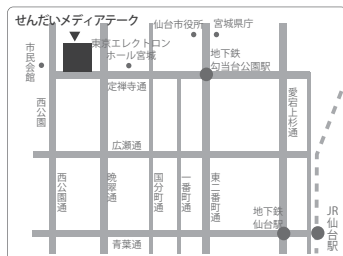
Program

- 13:00 開場
- 14:00 開会
- 14:05 - 15:30 講演1 『光で脳と対話する』
八尾 寛（東北大学大学院生命科学研究所 教授）
- 15:30 - 15:45 休憩
- 15:45 - 16:25 講演2 『光がつなぐ生体とロボット』
清水 正宏（大阪大学 大学院情報科学研究科 准教授）

※13:00 - 17:00

サイエンスイラストレーション作品展示、

脳科学についてのパネル展示『脳のぞきー写真で見る微小の宇宙』ほか



【主催】東北大学脳科学グローバルCOE、東北大学サイエンスカフェ
【協賛】財団法人しんゆう会

【お問合せ】東北大学脳科学グローバルCOE拠点事務局
TEL: (022)717-7908 FAX: (022)717-7923 E-mail: nsgcoe-s@med.tohoku.ac.jp URL: http://ja.sendaibrain.org/

【アクセス】せんだいメディアテーク（仙台市青葉区春日町2-1）
・地下鉄 / 勾当台公園駅下車、「公園2」出口から徒歩6分。
・仙台市営バス / 仙台駅前-29番乗り場から「定禅寺通経由交通局大学院」行きで約10分、メディアテーク前下車